

公開演技

10月18日のオープニングプログラムでは、今福和一処保存会による神輿の演舞、また、19日には交流広場で御厨蛇踊り保存会による「御厨蛇踊り」が披露されました。全国から本市に訪れた選手や応援の観客たちは、その力強い演舞に魅了されていました。

20日には星鹿バンブーブーケストラによる演奏が披露され、会場の人たちは奏でられる美しい竹の音色を楽しんでいました。また、今福中学校全学年女子生徒によるリズムなぎなたも披露され、「なぎなたのまち」をアピールし、会場を盛り上げました。



特集 思いをひとつに 長崎がんばらんば国体閉幕



10月18日・19日に交流広場で、全国から本市に訪れた監督・選手たちをおもてなししようと、松浦茶道連盟による「抹茶のおもてなし」や市の保育所（園）・幼稚園の園児たちによるマーチングバンド、和太鼓、リズムなぎなたなどが披露されました。園児たちのかわいらしい演奏や演舞に大きな拍手が送られました。

選手たちは、試合の合間のひとときを、松浦ならではのおもてなしを受けて楽しく過ごしていました。



また、広場の一角に設けられたメッセージボードには、たくさんの応援メッセージが掲示され、選手たちは嬉しそうに読んでいました。なぎなたミニメント前で写真撮影をする選手が多く見られ、がんばるんとらんばちゃんも選手と一緒に写真に納まるなど、交流を深めていました。笑顔で会場を後にする多くの選手たち。市民皆さんのがんばりの気持ちを、おもてなしの気持ちが伝わっているようでした。



おもてなしプログラム まつうら文化の陣